

◆所在地：栃木県小山市

◆創業：1872年（2018年輸出開始）

◆輸出品目：日本酒、焼酎、リキュール、スピリッツ、ウイスキー

◆輸出先国：香港、台湾、シンガポール、タイ、オーストラリア、オランダ、スイス、アメリカ、イタリア

## ～ 酒類に特化した情報やニーズを入手し輸出へ ～

### 困りごと

2018年に自治体の職員に勧められて初めて海外展示会（台湾）に参加。  
海外輸出について一般論の貿易実務セミナー等には参加していたが、**酒業界に特化した情報やニーズはなかなか入手しにくかった。**

### コンソーシアムに登録

### 取組や成果

- ・ セミナーやメールマガジンを通して、**酒類に特化した情報を入手することが可能**になり、日本の酒販店からは出てこない流通の話等、海外（現地）の情報を多く入手できた結果、**海外輸出への具体的なイメージができた。**
- ・ このほか、専門家相談を活用し、具体的なアプローチ先を提案してもらったり、マッチングに同席してもらい、**スムーズな進行方法のアドバイスも受け、現在の商談にも活用**できている。

### 今後の展望

- ・ 今後も輸出比率を高めていきたい（理想は売上の3割程度まで伸ばしたい。）
- ・ 参入者としては後発であるが故に、成熟市場をふくめ、自社の強みを活かした差別化を図っていく予定である。  
例えば、日本酒蔵ならではのジャパニーズウイスキーから和酒への流れを作るなど、**新たなチャネルからも日本酒造りを世界に発信したい。**

